



ニュースレター限定 社長コラム

### 『絞り込みの葛藤』

代表取締役 近藤 千奈美

「暑さ寒さも彼岸まで」と昔の人はよく言ったもので、秋のお彼岸を過ぎたらあっという間に20度を切るような気温になってきました。秋の実りがたくさん出てきているこの季節。空気さえおいしく感じますね。

カレンダーに目をやると、今年も残すところあと3か月。今年の進捗についてあれこれ振り返りをする時期になってきました。

コロナ後は世の中の変化がどんどん早くなってきています。なので、やることを絞り込んで集中しないといけない、と強く思うようになりました。

とはいうものの、今まで取り組んできたことを捨てるのも惜しい、などと考えてもしまう。正直、心の葛藤があります。

でも、自分の中の基準で優先順位をつけ、基準に合わないものは捨てていくしかありません。

これから数か月間、心の葛藤と戦いながら事実を整理して、未来のビジョンを言葉で紡ぐ取り組みをしていきます。



技術翻訳と機械エンジニアリング、技術者派遣はコンテックス

株式会社コンテックス



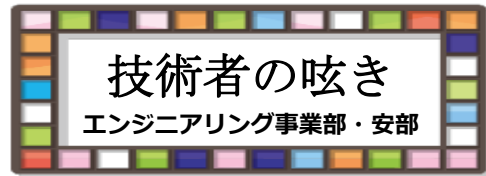
Phone : 042-744-1080

e-mail : [tsd@kontecs.com](mailto:tsd@kontecs.com)

URL : <https://www.kontecs.com>



### 『富士山登山 ルート 3776』

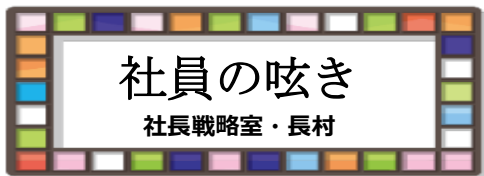


富士市が設定した海拔0mから富士山頂を目指す全長約42キロのチャレンジ企画です。

富士登山と言えば皆さん5合目をスタート地点にしますが、海から山頂を目指し近くなってく富士山を見て変わりゆく景色を楽しみ普段と違った刺激を味わうのもおすすめです。

推奨日程は3泊4日ですが、私は毎年仕事終わってから現地に向かい夜23時過ぎに出発、翌日17時頃に5合目へ下山ってスケジュールで楽しんでいます。

来年は山頂からまたスタート地点に戻る『ゼロ富士ゼロ』を目標にがんばります！



### 『憧れの東京駅』



先日、東京のお客様訪問後、「東京駅の外観を生で見たことがない！」という私のために、社長と営業さんが私に付き合ってくれて、東京駅の丸の内駅舎前でお入りさん（私）の写真を撮ってくれました！昔の人と同じ駅舎を眺めているのかと思うと、タイムスリップしたかのような不思議な気分を楽しむことができました。

### ニュースレター限定 営業マンのコラム

#### 『秋になりました』

コンテンツサービス事業部 後藤（Mr.ベースマン）



9月の終わりになり、ある日、秋になったようです。急に涼しく（むしろ寒く）なりました。

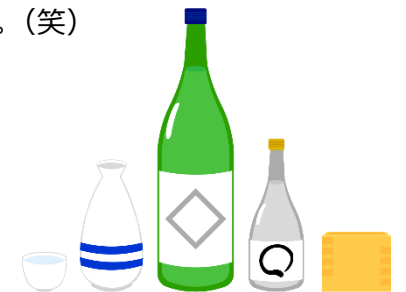
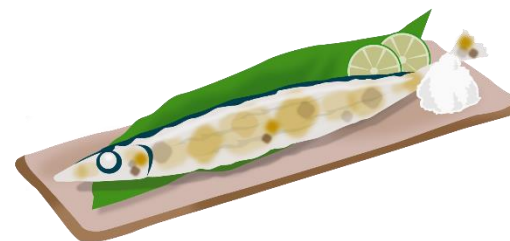
朝のにおいに冬が混ざっている感じですね。これは子供のころから変わらず認識されるもので、動物的な感覚です。

以前にも書いた持論ですが、春・夏・冬は「来る」もので、秋は「なる」ものというのをまた感じました。ある朝起きたら秋になっていた、特にイベントもなく（春一番とか梅雨明けとか木枯らし一号とか）という感じですね。

最近は季節の変わり目がわかりにくくなってきているようですが、秋はわかり易く変わったようです。ビールから冷酒へ、そしてぬる燗へ・・・（そっちな！）という移り変わり。寒いくらいの方が晩酌は楽しみになります。

昔は春の方が好きでしたが、今は秋が一番好きかもしれません。年齢的な理由かもしれませんが、夏の盛りを思い出しつつ、静かな夜長を過ごすのも悪くないと思えるようになりました。

それはそれですが、バンドではまだまだロケンローをやります。革ジャンの合う季節になってきてひそかに胸躍っています。（笑）



教えて！

## 翻訳 Q&A

Q: 個人の「能力」を表す英語は複数ありますがどのように使い分けたいのでしょうか。

A. 「能力」を表す英語はたくさんありますのでどれを使えばいいかわからないケースが多いかと思います。代表的なものを中心に紹介していきましょう。

**ability** 最も一般的な単語で「元々持っていた能力」、「努力して得た能力」の両方の意味で使えます。

**attend** こちらは「専門分野での実務能力」を意味することが多い単語です。  
"ability"は「現段階での能力」を指すのに対して"capability"は「将来得る可能性のある能力（潜在的な能力、素質）」を指すという点も特徴です。

**competence** 「知識、技術、経験など様々な要素を含んだ総合的な能力」を表します。  
仕事で高いパフォーマンスを発揮する人に共通する行動特性を意味するコンピテンシーというビジネス用語はこの単語を知っていればイメージがしやすいでしょう。

**capacity** 人に対しては「処理能力」、人以外のものに対しては「容量」を表します。  
「キャパが足りない」というように日本語でも使われていますね。"capacity"を上回るようなことがあると何らかの不具合が発生する可能性が高くなるというニュアンスがあります。

「能力」は日本語でも状況に応じて「器量」、「手腕」、「腕前」といった言葉に言い換えると表現豊かになります。英語でも多用な表現を使い分けて言語の「能力」を高めていきましょう！



コンテックスHP  
下記 QR コードまたは  
『技術翻訳  
コンテックス』で検索！



HP にバックナンバーが  
掲載されています♪